

# 令和3年度支部保険者機能強化予算について

## ●支部医療費適正化等予算 9,560千円

※( )内は令和2年度予算額を記載

単位:千円

### ○医療費適正化対策経費 955千円

事業名・取組名	時期	概要	経費
ショッピングモール等を活用した適正受診勧奨	通年	多くの住民が来場するショッピングモールやイベント等で、健康相談ブースを設け医療機関へのかかり方やジェネリック医薬品使用促進に関するパンフレット等を配布し、適正受診の意識向上を図る。(広告宣伝費、催事スペース利用費、測定機器レンタル費、パンフレット作成費)	955 (955)

### ○広報・意見発信経費(紙媒体による広報) 3,575千円

事業名・取組名	時期	概要	経費
納入告知書へ同封するチラシの作成	通年	日本年金機構が発送する納入告知書へチラシを同封する。健康保険事務担当者にダイレクトに情報を伝えやすく、また郵送料をかけずに実施することができる。	968 (968)
限度額適用認定申請書セットの作成	通年	入院レセプトの多い医療機関を中心に、申請書のセットを配布し、配置していただくことにより、入院される方へ確実に周知を図ることができ、利便性を高めることができる。	165 (165)
健康保険の事務手続き等に関する冊子の作成	通年	健康保険制度の周知のため、協会けんぽの事務手続き等をまとめた冊子を作成し、新規適用事業所や健康保険委員委嘱事業所等へ配布する。	1,155 (1,155)
資格喪失後受診防止啓発チラシの作成	通年	資格喪失後の受診を減らし、債権の発生を抑制する観点から啓発チラシを作成し、事業所・加入者へ配布する。	22 (31)
健康保険委員加入案内チラシの作成	通年	健康保険委員増加のために、健康保険委員の役割等についてのチラシを作成し、事業所へ配布する。	132 (132)
メールマガジン登録案内チラシの作成	通年	メールマガジン登録者数増加に向け、メールマガジンの登録方法等について周知する。	165 (165)
任意継続申請書セットの作成	11月 2月	退職後の任意継続制度の周知、保険証回収の徹底を図る。(年2回)	968

新



削除

任意継続被保険者を対象とする限度額適用認定申請書案内リーフレットの作成

—

任意継続被保険者における限度額適用認定証の利用促進及び郵送による手続きの促進を図る。

—

## ○広報・意見発信経費(その他の広報) 5,030千円

事業名・取組名	時期	概要	経費
関係団体広報誌への記事掲載	8月 1月	外部団体の広報誌を活用し、協会けんぽからの情報発信を行う。(年2回)	100 (100)
けんこうウォークの共催	10月	社会保険協会との共催でけんこうウォークを開催し、休日に運動実践の場所と機会を提供することにより、加入者の健康づくりに資することを目的とする。 ①ウォーキング(5kmコース、10kmコース) ②健康運動 ③健康相談・血圧測定を実施する。	215 (215)
地方自治体等との連携したイベントへの参画	9月 ～ 11月	県、市町村と連携しイベントへ参画する。各イベントでは健康に関するブースを出展し、協会けんぽの発信力を高める。(広告宣伝費・パンフレット等印刷製本費・測定機器レンタル費)	609 (609)
ジェネリック医薬品使用促進にかかる広報	通年	①ジェネリック医薬品普及啓発のため各種媒体を活用し、広報を行う。 ・新聞広告 ・バス広告(通年・バス3台) ・Web広告 ②ジェネリック医薬品のお知らせを入れたお薬手帳カバーを作成・配布する。(調剤薬局への勧奨も実施予定) ジェネリック医薬品の使用促進を図るとともに、お薬手帳による重複投薬や残薬削減につなげる。	4,106 (4,067)





## ●支部保健事業予算 27,269千円

事業名・取組名	時期	概要	経費	
生活習慣病予防健診の案内	3月	受診者の拡大、健診結果から健康意識の向上を図るため、令和4年度健診案内等の発送業務に際し、事業所あての健診案内状等を作成し、同封する。併せて、特定保健指導の周知および利用拡大のため、「共同利用についてお願い」を作成し、令和4年度健診案内等に同封する。	680 (502)	↑
被扶養者特定健診の案内	4月	受診者の拡大、健診結果から健康意識の向上を図るため、令和3年度健診案内等の発送業務に際し、健診案内状、市町村がん検診と特定健診同時実施日程一覧表等を作成し、同封する。	814 (814)	
任意継続加入者への健診案内	5月	受診者の拡大、健診結果から健康意識の向上を図るため、任意継続加入者に対し、健診のパンフレット等を送付し、受診勧奨を行う。	116 (116)	
事業所・加入者等への受診等勧奨	通年	生活習慣病予防健診 …… 事業所、被保険者自宅への文書勧奨(節目年齢、新規適用) 特定健診 …………… 被扶養者自宅 //	2,723 (5,766)	↓
健診推進経費	通年	健診機関等との連携・協力を促進し、健診の実施数向上を図るための費用。 (生活習慣病予防健診の健診受診目標件数を上回った場合のインセンティブ)	2,200 (4,180)	↓
事業者健診の結果データの取得	通年	事業主等から提供される事業者健診の記録を円滑に取得し、効率的にシステム登録を行う。 (入力作業委託費、健診機関・事業所へのデータ作成費用)	2,350 (3,905)	↓
事業者健診結果の取得勧奨	通年	事業所へ健診結果の提供について勧奨を行う。併せて取得した健診結果のデータ作成を行う。(外部委託)	3,500	新
オプション健診を付加した集団健診の実施	7月 2月	特定健診の周知、受診者拡大のため、オプション健診を付加した特定健診、協会主催による自己負担無の集団健診を行う。(健診案内はがき印刷製本費、測定機器レンタル費等)	2,970 (2,970)	
土日を中心とした被保険者集団健診の実施	1月 ～	生活習慣病予防健診の受診者拡大のため、土日を中心とした協会主催による集団健診を行う。(健診案内印刷費、会場費用等) 【参考】同会場で、家族特定健診も実施	2,000	新
被保険者への特定保健指導案内	通年	特定保健指導の概要パンフレットを作成し、特定保健指導の案内時に送付する。	200 (366)	↓
保健指導推進経費	通年	指導委託機関による実施数向上を図るための費用。 (特定保健指導実施数が、前年度上回った場合のインセンティブ)	271 (271)	
禁煙応援プロジェクト	通年	事業所単位及び個人単位で参加を募り、禁煙のサポートを行ったのち禁煙達成者には認定証を交付する。 (パイロット事業として本部に提出中)	994	新



事業名・取組名	時期	概要	経費
中間評価時の血液検査	通年	保健指導を続けた方で3か月目を迎えた方へ血液検査によって取り組みのフィードバックをするもの。	264 (264)
医師謝金	通年	保健指導に関して医学的な意見・助言を行う医師に対して支払う報酬。	154 (154)
保健指導用パンフレット作成等経費	通年	保健指導用パンフレット作成等の費用。	300 (300)
保健指導用事務用品費(測定用機器類等)	通年	保健指導用事務用品の費用。	150 (150)
保健指導用図書購入費	通年	保健指導にかかる図書等の購入費用。	55 (55)
公民館等における特定保健指導	通年	公民館等での特定保健指導の会場賃借料。	40 (40)
未治療者への受診勧奨	通年	生活習慣病予防健診を受診し一定の基準に該当する方へ、電話・文書による受診勧奨を行う。(電話委託費、啓発資材印刷製本費) 【参考】家族も同様基準に該当する方へ、支部より受診勧奨(文書)を実施	3,423 (3,297)
糖尿病性腎症患者の重症化予防対策	通年	糖尿病性腎症患者のうち、生活習慣の改善により人工透析導入開始を遅らせることが期待できる方を、担当医師および患者同意のもと、支部保健師による生活改善指導を実施する。(カンファレンス会場借料)	33 (33)
その他重症化予防対策 (健康関連情報の提供)	通年	メタボリック症候群予備群該当者(治療を受けているものを除く)・腎機能低下者へ、健康情報パンフレットを送付し、健康管理への「気づき」を促す。(啓発用パンフレット費) 【対象】 本人・家族	2,311 (1,650)
「健康事業所宣言」「健康経営優良法人」の推進	7月	健康保険委員登録事業所を中心に健康事業所宣言の意義、メリット、取り組み方法の説明を実施し、宣言事業所の増加を図る。	1,617 (1,617)
健康啓発ポスターコンクールの開催	8月 ～	徳島県健康づくり課との共催による、中学生を対象とした健康啓発ポスターコンクールを開催する。入選作品は、協会けんぽ窓口、徳島県庁、保健所に展示する。また、最優秀作品を基にしたポスターを作成し、健康保険委員委嘱事業所等に配布する。	104 (104)

